

一九五一年

史
林
第三十四卷
總目次

〔論説〕

摂津平野に於ける綿作の發展……………	高尾 一彦……………	一・二(一)
ロンドン新冒険商人組合の設立……………	星田 輝夫……………	一・二(二二)
小松絹の發展……………	岩井 忠熊……………	一・二(四七)
古代中国の機織技術……………	太田 英藏……………	一・二(六三)
上代日本における乗馬の風習……………	小林 行雄……………	(一七三)
奈良時代における浮浪について……………	直木 孝次郎……………	(一九一)
チュルク族の始祖伝説について……………	岡崎 精郎……………	(二二二)
近世銀山の領有機構……………	小葉 田 淳……………	(三〇七)
グプタ朝(西紀四―八世紀)印度社会の一考察……………	佐藤 圭四郎……………	(三三〇)
ドイツ帝国と文化闘争……………	広実 源太郎……………	(三六五)
氣候馴化論の学史的背景……………	和田 俊二……………	(三八四)
史料解説		
最古のルースカヤ・プラーヴダ……………	河村 盛一……………	(二二六)
学界展望		
アルタイ・バズイルイク第二号墳の調査……………	角田 文衛……………	一・二(七八)

日本民俗学界の動向……………平山敏治郎…三 (二四九)

日本古代史研究の一動向……………東 晶…三 (二五九)

中国的封建社会への展望……………池 田 誠…四 (三九七)

〔書評〕

「鎌倉時代」資料編第三卷古文書(ジュオン・ロングレイ著)……………牧 健 二…一・二 (一〇三)

中世協同体の研究(和歌森太郎著)……………柴 田 実…一・二 (一〇七)

中 国 (オーエン・ラティモア著)……………池 田 誠…一・二 (一〇九)

羽田博士 頌寿記念 東洋史論叢 (東洋史研究会編)……………外 山 軍 治…三 (二六九)

東洋的近世(宮崎市定著)……………荒 木 敏 一…四 (四〇五)

近代における西洋人の日本歴史観(牧健二著)……………柴 田 実…四 (四〇八)

「モヨロ貝塚資料集」(米村嘉男衛著)……………坪 井 博 足…四 (四一〇)

〔図版〕

近代初頭における英国農村風景、ニューイングランドの初期の紡績工場、藤県画像図機(A)、(B)、(C)、綿くり図
線屋仲間百二十三人返答書写……………一・二

ヨーロッパの使節を引見するムガル皇帝、木心鉄板被輪鏡……………三

グプタ時代銅板文書、銀製鍊の図……………四

図版解説……………(六二、七七、八八、一六九、四二二)

〔著書・論文目録〕

機業関係著書・論文目録・著書論文目録……………(一・二、一一三)(三、二七九)

彙報

- 史学研究会(一六一、二九七、四一三)、大谷大学関係(一六一)、龍谷大学関係(一六一、立命館大学関係(一六三)
- 三)京大國史関係(一六四、二九七、四一三) 京大東洋史関係(一六五、四一四) 京大西洋史関係(一六五、四一四)
- 四)、京大地理学関係(一六六、二九九、四一四)、京大考古学関係(一六六、二九九、四一五) 京大人文科学研究所
- 関係(一六七、三〇二、四一五) 人文地理学会関係(一六七) 日本考古学協会関係(一六八) 民族学会関係(一六八)
- 八) 日本中国学会関係(一六八) 東方学会京都支部関係(一六九、四一五)、東方学術協会関係(一六九、三〇二、四一五)
- 四一五) 自然史学会関係(一六九、三〇二、四一五) 道教学会京都地区研究会関係(三〇二)、ウラルアルタイ学会
- 関係(三〇二) 浪華芸文会関係(三〇一) 京大支那学会関係(四一五)